



全国に無線WIFI！

__西日本防災システム

2017 01 05

全国に公衆Wi-Fiの整備方針

NBS 119

総務省は2020年までに、全国の公立学校や自治体の公園や博物館などおよそ**3万か所**に公衆無線LANを整備する方針のようです。

インターネットを無料で自由に使用可能にし、**災害時**での避難情報や安否確認情報の収集に役立てようとするものです。2017年度から3年間で約100億円をかけ、全国に設置する計画のようです。

整備するのは、災害時の避難場所に指定されている小中高校や自治体の庁舎、公園などが中心となり、公立博物館や、遺跡など文化財も対象にするようです。

経験されたかたも多いと思いますが、携帯電話会社の回線では、災害発生などで利用者が短時間に集中すると、混雑により接続が難しくなります。ですがWi-Fiはネット環境が安定していて、

昨年4月に発生した熊本地震の際も避難所で安否情報の確認などに効果を発揮しました。災害時以外で、無線LANを学校や公園などに整備することで、タブレット端末で授業したり、観光客が案内情報を検索したりするなど、日常のネット活用も広がるはずです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

